



2学期始業式

8月26日(月)から2学期がスタートしました。37日間(888時間)の夏休みの中で様々な経験や体験をしながら、大きく成長した生徒の皆さんの元気な顔を見ることができ、大変嬉しく思います。

2学期には運動会、文化祭などの学校行事が予定されています。生徒の皆さんが積極的に創意工夫しながら学習や行事に取り組み、実り多い学期にできることを期待します。



なお、運動会スローガンは、1年生が考えた『**一致団結 ～ 219人の力 ～**』に決定しました。

【2学期始業式での校長挨拶から】

今年の夏はパリ オリンピックで大いに盛り上がったのではないのでしょうか。日本選手団は、金メダルの数でもメダルの総数でも、海外で開かれた大会での最多数を更新しました。

その一方で、課題も多くあったのではないのでしょうか。

オリンピック代表選手へのSNS上での誹謗中傷。審判の判定について。男女の性別について。紛争問題として、ウクライナ侵攻を理由にロシアとベラルーシは“国として”の参加が認められなかったことなどがありました。また、今大会は、地球環境への配慮と持続可能な大会をめざしていましたが、皆さんの目にはどのように映ったのでしょうか。セーナ川は水質問題もありましたが、トライアスロンの競技を実施しました。さらに、元々オリンピックは「平和の祭典」といわれているとおり、古代ギリシャではじめられた古代オリンピックの約3ヶ月にも及ぶ休戦協定に基づく平和への願いに倣って、今大会も約2ヶ月間がオリンピック休戦期間とされ、その遵守が呼びかけられました。しかし、現実はどうでしょうか？ロシアとウクライナしかり、イスラエルとパレスチナの紛争はオリンピック期間も続き、現在も続いています。

私たちは、グローバル化した複雑で変化の激しい社会で生活しています。その中で、世界のあらゆる人たちと関わり合いながら生きてゆかなければなりません。卓球の早田陽菜選手が“日本に帰ってしたいこと”の発言に、大きな反響がありました。なぜこのようなことになったのでしょうか。私たちはもっとよく日本の歴史や文化について学ぶとともに、他国のことについても理解を深める必要があると思います。また、日本や世界がどのように発展していくのが理想なのか、考え行動していく必要があると思います。そのためには、正しい考え方を身に付けたり、物事の道理や真実を知る必要があると思います。だからこそ、学校で様々なことを学んでいるのだと私は思います。

今回のオリンピックを機に、物事にはメリットとデメリット(よい部分と課題となる部分)があり、皆さんには多角的に物事を捉えることの大切さを感じてもらえると嬉しいです。

学校評価アンケート結果(前期)

7月に依頼しました学校評価の集計が終わりましたので、ご報告します。本年度前期を振り返り、後期の教育活動がより一層充実し、生徒たちの成長に結びつくよう努力して参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。ご協力ありがとうございました。

※本校では、肯定率85%を目標としています。

肯定率：A評価(そう思う)とB評価(だいたいそう思う)の合計の割合

【総括】

○今回の評価結果は、R5年度の後期と比較して、2年生徒は6項目、3年生徒は9項目、2・3年保護者は8項目で好転が見られました。特に2・3年生ともに「③ICTの学習での活用」「⑪地域行事への参加」「⑭川上中は行きたい学校になっている」の肯定率は

ともに大きく伸びている。ただ、「⑤読書習慣の定着」「⑦掃除への取組」「⑬メディアコントロール」については、ともに肯定率が下がっており今後の課題となっている。その一方で、保護者の回答のうち、E（よく分からない）の割合は少なくなっており、今後も、授業を公開する機会や情報発信をより多く充実していきます。

【学習面】

○「学習面」については、授業に関しては良好であることがうかがえます。

●「④家庭学習」については、2年生徒（-11ポイント）・保護者（-8ポイント）ともに、肯定率が下がっています。中学生としての家庭学習時間（2時間以上）の定着が必要です。各教科で計画的に課題を出しますが、自分に合った難易度・内容を考えて、自主学习ノートやタブレット（デジタルドリル）を活用して取り組むなどの指導をしていきます。

●「⑤読書」については、2・3年生徒（-4ポイント）・保護者（-7ポイント）ともに引き続き課題があるとの結果が出ています昨今年度から、学校では、朝読書の時間が短くなっています。学校では図書委員会と連携して、より効果的な取組を工夫していきたいと思います。“秋の夜長”を家族で読書に親しんでみてはいかがでしょうか？

【生活面】

○「⑧いじめのない温かい人間関係」や「⑨集団生活のルールやマナーを守る」、「⑩学校行事や委員会、係活動への取組」については、生徒・保護者ともに高い肯定率でした。2学期には多くの学校行事があります。その中で、これらの項目の肯定率が高まるよう、そして生徒の主体的な取組を充実させられるよう支援していきます。

○「⑭行きたい学校・安心して登校させられる学校」については、肯定的な回答が90%を超えています。ただ、「そう思う」と回答したのは、生徒が50%、保護者が23%となっており、今後もより安心・安全で楽しい学校作りに努めてまいります。

●「⑦掃除への取組」については、2・3年生徒（-3ポイント）・保護者（-1ポイント）ともに評価が低くなっています。掃除の意義や仕方をしっかり指導し、整備委員会と連携しながら、「無言清掃」の取組を徹底していきます。

●「⑬メディアコントロール」については、2・3年生徒（-3ポイント）・保護者（-1ポイント）ともに課題がある評価になっています。スマホやゲーム機器、SNS等の使用について、多くの保護者から学習する機会を設けてほしいとの声があります。全校生徒対象の「スマホ教室」や入学前の進学説会を通じて学習の機会を設けてきましたが、参加日等での保護者研修会を検討したいと思います。

「家族でやま学の日」の運用が始まりました！

宇部市では、2学期から「家族でやま学の日」の運用が始まりました。休業日以外に家族とともに、家庭や地域で、体験や探究の学び・活動を考え、企画し、実行することができ、日が、「家族でやま学の日」です。保護者の休暇に合わせて、事前に学校で申請することで、年間3日まで活用することができます。活用日については、出席停止等と同様の扱いとなり、欠席扱いとはなりません。

活用される場合、お早めに申請書を学級担任へご提出ください。



受賞おめでとうございます！

第48回会長杯争奪卓球大会 中学校の部 第1位

宇部オープン卓球大会 中学校の部 女子1位グループ 第3位

山口県総合芸術文化祭 2024・第63回全日本吹奏楽コンクール山口県大会 A部門 銀賞